

市民の手で市民活動を支える

特定非営利活動法人

宝塚NPOセンター

通信

No.54

2008.2.20

「私とNPO」 社会起業学科を起ち上げたわけ



関西学院大学社会学部教授 牧里毎治
(宝塚NPOセンター 理事長)

2008年4月関西学院大学人間福祉学部に社会起業学科なるものをスタートさせることになった。全国初の学科という鳴り物入りの広告で名目競争率34倍、実質競争率6倍の人気の高い悲鳴を上げている。全学挙げての広報戦略がなくなる来年度は志願者も激減するのではないかと要らぬ心配までしている。社会起業学科構想を発案した4年前のこの頃は、学内でも訝しうに見られていたことがウソのようである。社会起業学科そのものの起ち上げが社会起業的だったと言っても過言ではない。

ほんとは福祉起業学科にしたかったのだけれども、市民起業学科、社会デザイン学科など色々な案が生まれては消え、最終的に無難な社会起業学科に落ち着いた。しかし社会福祉事業はかつて社会事業と呼んでいた時代もあり、一文字違うだけでこうも様変わりするとは言い得て妙である。黎明期の社会事業家は、まさしく慈善事業の起ち上げから資金繰り、人材確保、寄付・寄贈の募集、理解と協力を求める広報、政府へのアクションなどなど全てをこなしていたのだから社会起業家だったといってもおかしくない。私たちはいつのまにか社会福祉の先駆者、開拓者たちの社会起業家精神、社会事業家魂をどこかに置き忘れてきたのではないかと思うのである。

渋沢栄一や大原孫三郎を引き合いに出すまでもな

く明治、大正から昭和にかけて輩出してきた多くの企業家たちは、会社という社会組織を使って日本社会の近代化やまちづくり、国づくりに貢献してきたと伝えられてきた。それに比べると会社や行政という組織防衛のために不正を厭わず、地位や権限を利用して私腹を肥やす組織のダニが増えてしまった日本社会はどうなるんだろう。地位や権力を利用して私財を蓄財してきた政財界リーダーの例は枚挙に暇もないが、他方、庶民、国民のために社会貢献してきた企業家たちもたくさん存在している。中央集権的に日本の社会保障・社会福祉を整備してきた先達の功績は大きい、地方分権と規制緩和のかけ声のもとに社会福祉界も企業もNPOも参加できる多元化の時代になったからこそ、事業者も玉石混交になってしまったともいえる。

社会起業家というとベンチャー・ビジネスを起こす経済人と誤解されやすいが、社会起業であるかぎりビジネス手法で得た利益は、再び社会に還元するというのが基本である。収益をあげても利潤を役員で個人分配しない。社会起業はボランティア組織ではないので組織目的を遂行するために有給の役員を雇い入れたりするが、単なる利潤追求のための会社組織ではない。得た収益を次の社会貢献のために投資する利益循環型の社会組織が社会起業なのであって、ベンチャー企業とはこの点が最小にして最大の相違点だろう。

しかしながら、実際には峻別の難しいところもあって、人びとの暮らしに商売として営業している生活関連の事業者、とくにコミュニティ・ビジネスを手がけている社会起業家と商店街や生活用品を販売している自営業や中小企業となりが違うのかという識別の難しいところもある。世界にはばたく社会起業家、NGOスタッフも多くいるが、グローバルに経済的利益をあげることを目的にしているベンチャー・ビジネスとコミュニティ・ビジネスという手法を用いて地域社会の再生や活性化にこだわっている社会起業とは、地域貢献にムキになる度合いが根本的に異なっているのではないかと思うのである。

10周年記念事業を3月23日(日)に宝塚市立ソリオホールでチャリティーコンサートと一緒に開催します。

このみんなで歌おうコンサートの実行委員会は音楽でセンターを支えるために毎年コンサートを開催してくれている10年間一緒に歩んでくださったボランティア仲間です。

昔から宝塚市はボランティア精神に溢れたまちです。もちろん震災があったまちですから、市民活動がどんなに必要か一番分かっていたのもボランティアたちでした。

10年前、第3回宝塚市ボランティアフェスティバルの会場で宝塚NPOセンターの設立発起人会をし、市民活動を推進していくことを決めたのもボランティア団体でした。

私が事務局長を仰せつかり、翌年には社協を退職し、任意団体からNPO法人にしました。

それからはやはり変化の10年というか、社会変革の時代だったと思います。行革の流れの中での規制緩和や新しい施策の実施にNPOは大きく巻き込まれていきました。

まず、ボランティア団体が事業型のNPO法人となりコミュニティ・ビジネスとして地域に生まれました。例えば、デイサービスのNPO法人めふのお家やNPO法人宅老所光明の家など、高齢者介護の社会化が叫ばれている平成10年ごろの動きでした。平成20年からの介護保険制度実施に備え、信頼される事業者になるための助走期間でもありました。

それから、障害者団体がNPO法人格を取得し支援費制度の中に組み込まれていく過程のお手伝いもしました。

介護保険事業者も支援費事業者も法人格がなければ行えないため、移行していかざるをえなかったということもありますが、それだけではなく、福祉の領域にあった措置費を与えという考え方から経営という概念に社会が変革していったといったほうが当たっているかも知れません。

視力障害者協会や聴覚障害者協会、身体障害者団体や、精神障害者団体や作業所など、次々に法人格を取り、経営も考える組織として変革していきました。

次に起こったのは指定管理者制度でした。行政の持っている施設の管理運営を民間に任せるという制度で、それにより地域の小さな会館からコミュニティセンター、男女共同参画センターにおいてのコンペが行われました。

NPO法人女性と子どものエンパワメント関西は宝塚市男女共同参画センターを、NPO法人宝塚NISITANIは夢プラザ(児童館と会館など)を任されました。

こういった公共サービスをNPO法人が担う時代になったのです。

また、行政からの委託事業や補助金、提案事業の公募での助成金、民間財団の助成金などを獲得し、公益事業を行うNPO法人も増えていきます。

どの団体にも言えるのはミッションの実現を考え継続するために、経営努力をしていることです。そんな団体を支援するセンターとしてこの10年があったような気がします。

事業型のNPOが組織を確立していったように宝塚NPOセンターの組織も、同じ様に変化し続け、今日のようにコミュニティ・ビジネスの手法を取り入れたNPO支援になりました。

そんな先の見えなかった変革の時代にも関わらずセンターを支えてくださった会員の皆さんには感謝の言葉がありません。黙って見守ってくださっていたのだと、その懐の大きさに改めてお礼申し上げます。

そして市役所など行政からも多大なる支援をいただきました。組織は一人では育ちません。色々な人たちとの関係で、ここまでこれましたことをお礼申し上げ、今後の糧とします。

「関西子ども・若者サポーターズネット」キックオフ会議を開催！

2月23日、大阪のドーンセンターにて「関西子ども・若者サポーターズネット」キックオフ会議を開催しました！

この事業は、行政・民間の枠を越えて、関西で暮らす就労・就学・社会生活に困難を抱える若者・子どものニーズに応え、インターネットを通じた情報提供により適切な支援機関・団体へつながるよう、彼らを社会で見守り育てる継続的な情報のセーフティネットを構築することを目指して、

ポータルサイト(ブログ)による情報発信、 応援団体のガイドマップ発刊・配布、 合同説明会の3つを2009年までに実施する予定です。

このネットワークに関心をお持ちの方は、宝塚NPOセンターまでぜひご一報ください！ (担当：白水)



**平成19年度ひょうごボランティア基金助成金事業 採択
「中間支援としての支援のあり方実態調査」実施中**

昨年9月に表記の助成金事業をひょうごボランティアプラザに採択され、11月～2月で宝塚市内を中心とした阪神間等の49NPO法人にスタッフ4名で調査に伺いました。

この調査の目的は各NPO法人に現状の問題や課題を聞くことで、中間支援として宝塚NPOセンターが今後NPO法人にどのようなサポート、サービスメニューを提供すべきか検証するために実施しています。当センターでは通常センターに来所して相談を受けますが、今回は極力NPO法人に訪問して生のご意見を聞きました。訪問することで皆さんの本音も聞けたり、その場で求人ニーズがあってマッチングにつながったり、海外協力のNPO法人を紹介して欲しいとの要望に答えるなど、現場ならではの発見がありました。今後はこれらの貴重なご意見や要望をまとめ、更なるサービスメニューの向上に努めます。4頁の『ヘルパースタッフのサポート力・仕事力UPセミナー』は調査先の介護系NPO法人の要望に基づき企画されました。ヘルパーのスキルアップはどこの福祉現場も課題に挙がっていました。是非この機会に受講ください。(写真：宝塚モナミ会 / めふのお家 / 宝塚NISITANI)



データで見る！

宝塚 + 阪神北エリアのNPO法人

2007年	3月末	1月末
全国	31,116	33,389
兵庫県	1,009	1,199
尼崎市	64	70
西宮市	92	97
芦屋市	35	37
伊丹市	31	32
宝塚市	55	56
川西市	22	25
三田市	23	23
猪名川市	4	5
合計	326	345

**特・宝塚NPOセンター設立10周年記念
「第7回レビューの街・宝塚 みんなで歌おうコンサート」
開催のご案内**

日時：2008年3月23日(日) 14:00～16:00
会場：宝塚市立文化施設 ソリオホール
会費：1,500円(会員1,000円 お一人2枚まで)
主催：みんなで歌おうコンサート実行委員会(NSSC・宝塚NPOセンター)
出演者：のんとろっぽ・元宝塚歌劇団・美野真奈、桐さと実、由梨かおる
宝塚NPO合唱団・岡田泰子のんのんバレエスタジオ
曲目：「ドレミの歌」「静かな湖畔」「すみれの花咲くころ」ほか

チケットは当センターで取り扱いしております

お願い：今回コンサートの開催に当たりまして、皆様よりご寄付のご協力をいただいております(4頁に掲載)。今までは助成金をいただき開催いたしました。今回は助成金の支援はなく、資金源はチケット代金・協賛・広告のみとなっております。
よろしければ引き続きご寄付のご協力お願いいたします。

2008年3月 宝塚NPOセンター主催講座案内・・・参加申込み受付中

ヘルパースタッフのサポート力・仕事力UPセミナー	NPO法人設立講座
3/6(木) 13:30~16:30 3/11(火) 18:00~20:30 場所: 宝塚NPOセンター	3/15(土) 13:30~15:30 場所: 宝塚NPOセンター
利用者さんに求められるヘルパー、信頼される事業所を目指す障害者・高齢者への介護派遣・生活サポートサービスを提供する事業者の皆様への必見のセミナーです。ヘルパーの皆様の研修としてお勧めいたします。	NPO法人設立件数88件の実績を持つ担当者が法人申請書の作成について、実例を交えて懇切丁寧に説明をします。NPO法人の設立を考えている方、必見の講座です。講座後も設立のサポートをします。

お申込み・お問合せは事務局まで。内容は変更されることがあります。

会員募集・継続のお願い

あなたの志が社会を変える活動を支えています。

NPO・NGOの先駆的で創造的な活動は、変革の担い手としての新しい市民社会の実現に貢献しています。志と情熱をもって社会の課題に挑戦する人を支援しています。皆様の会費や寄付は活動資金として、ボランティアとして提供される知識や技術は活動の活力となっています。どうぞ一緒に会員としてNPO・NGOを支える活動に参加してください。

[正会員] 個人会員 10,000円 団体会員(NPO・市民活動団体) 10,000円 法人会員 30,000円

[準会員] 3,000円

銀行振込: 三菱東京UFJ銀行 阪急宝塚出張所 普通預金 3629422

口座名義 特・宝塚エヌ・ピー・オー・センター

郵便振替: 口座番号 00930-8-77117 口座名義 宝塚NPOセンター 郵便振替用紙をご利用下さい。

ご支援ありがとうございます

新たに入会された皆さん [個人会員] 井ノ上均、伊藤勝哉 [準会員] 村田達亮

寄付をいただいた皆さん

【コンサート】 竹内浩・名取千里・大橋良子・大石美根子・(特) さわやか緑花クラブ・安本素娥・大上清・佐々木正人・田中美佐子・酒井正行・(特) 宝塚エルパイレFC・情報センターISIS大阪・奥村和恵・掛水すみえ・江守典子・篠永英子・有限会社ファーベル・大濱芳子・大野セツ子・(特) ハートライフ福祉協会・正木みつ子・(特) おでかけ支援隊・鶴丸悌二・鈴木孝雄・高原宏子・野条とみ子・野嶋美穂子【NPOセンター】 田中茂・大野保子・篠永英子 (順不同、敬称略 2008.2.20現在)

寄付のお願い

皆様から本センターに寄せられた貴重な寄付は、地域福祉や環境、まちづくり、子どもの健全育成などのさまざまな分野で活動するNPO・NGOを支援するための活動に活かされています。約100団体へ支援活動を提供し、社会的環境の整備にも取り組んでいます。昨年度は、41件、1,326,702円の寄付をいただきました。引き続き、温かなご支援で活動を支えてくださいますようお願い申し上げます。

事務局が引越して、まもなく1年。窓越しに春の兆しを感じるようになりました。匂いスミレも春の香りを放っています。コンサートでは今回も「すみれの花咲くころ」が歌われます。コンサートの成功を祈るばかりです。Y.O

特・宝塚NPOセンター

〒665-0845
宝塚市栄町 2-1-1 ソリオ 1-3F
Tel 0797-85-7766
Fax 専用 0797-85-7799
利用時間 9:00~18:00
休館日 日・祝日・年末年始
Email zukanpo@hnpo.net
URL <http://voluntary.jp/zukanpo/>

生きがいしごとサポートセンター-阪神北
Tel&Fax 0797-87-4350
0797-87-4351
Email cdc@hnpo.net
URL <http://voluntary.jp/hnpo-net/>

阪神北NPOハウス
〒665-0021
宝塚市中州 1-7-20
ハイツ村上101号
阪急逆瀬川駅から南口
方面へ徒歩8分